

2025 年 7 月 30 日



## ～商品化支援プロジェクト「ワンク堂」～

### 当行公式キャラクター「ワンク」とのコラボ商品（7 種類）のリリースについて



西日本シティ銀行（頭取 村上 英之）は、地元事業者さまの応援および地域活性化を目的に、当行公式キャラクター「ワンク」とのコラボ商品を共同開発するなど「ワンク」を活用した商品化支援プロジェクト～みんなでつくるワンクのプロダクト～「ワンク堂」を立ち上げ、2025 年 1 月に、当行が商品化や販売に向けた支援をする 4 社※<sup>1</sup>を決定しました。

今般、当行が商品化支援した「ワンク」とのコラボ商品 7 種類をリリースしますので、お知らせします。

本日以降、コラボ商品の販売開始（2025 年 9～10 月を予定※<sup>2</sup>）に向け、当行の「ワンクグッズ販売店」の紹介や 4 社が運営する店舗・EC サイトでの情報発信のサポートなど販売に係る支援を行い、コラボ商品の売上の一部は、子ども食堂や社会福祉団体などに寄付します。

当行は今後も「ワンク堂」を通じた商品開発や販売促進等を継続し、地元事業者さまと共に地域活性化に取り組んでまいります。

※<sup>1</sup> 2025 年 1 月 28 日付けニュースリリース「[ワンクを活用した商品化支援先の決定について](#)」ご参照。

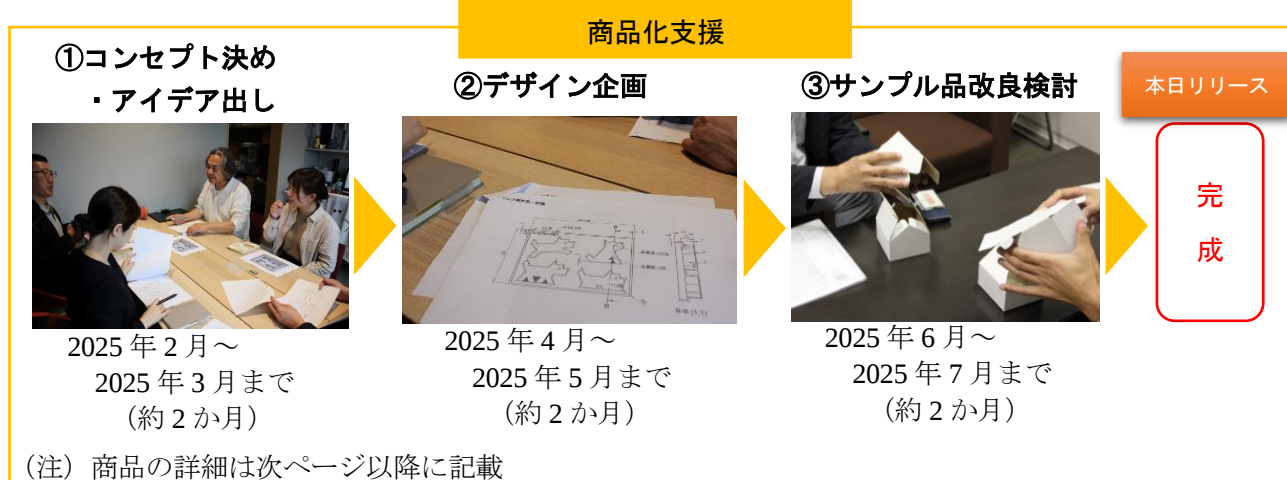
※<sup>2</sup> 「購入できる場所」・「販売価格」など詳細は、発売開始日が決まり次第、当行公式 SNS（Facebook・X・Instagram）や「ワンクハウス（HP）<https://onek.ncbank.co.jp/>」などでお知らせします。

## 記

### 1. 「ワンク」とのコラボ商品の商品化から販売支援について

当行は、4 社各社と「ワンク」の使用に関する契約を締結したうえで、「ワンク」の生みの親である GROOVISIONS※<sup>3</sup>のアドバイスを受けながら、①商品化に向けたコンセプト決め・アイデア出し、②デザイン企画、③サンプル品の改良検討など 2025 年 2 月から約半年かけて伴走支援しました。

※<sup>3</sup> 東京にある日本を代表するデザイン集団。グラフィックを中心に、音楽・出版など多様な領域で活動。



### 販売支援

- ・ワンクグッズ取扱店の紹介
- ・当行オンラインショップ「ワンクショップ」でのお取扱い
- ・当行公式 SNS での PR など

### 地域貢献

- ・コラボ商品の売上の一部を、子ども食堂や社会福祉団体などに寄付

## 2. 「ワンク堂」で新たに商品化した7種類の製品等について（会社概要は別紙をご参照ください）

（1）商品開発部門（「ワンク」のかわいらしさ、スタイリッシュさを商品の一部に取り込むアイデアを募集）

### 株式会社 SING <グランプリ>

#### 商品開発のコンセプト

##### 「あなたの食卓にワンクで笑顔を」

- ㈱SINGの主力商品であるシリコーンゴムを“もっと多くの人に身近に感じてもらいたい”という思いからシリコーンゴムと「ワンク」の形状を融合させた機能性と愛らしさを兼ね備えたキッチン雑貨を開発しようと考えました。
- また、SDGsへの取組みの一環として、シリコーンゴムの端材を活用することを考えました。
- 「ワンク」の形状や愛らしいデザインが日々の食卓を彩り、使うたびに楽しい気分になるよう工夫しました。

#### ①「ワンク」の製氷トレー

⇒約縦4cm×横5cmサイズの4種類のポーズを形どった「ワンク」型の氷を作る製氷トレーを新商品として開発しました。

<製氷トレーのイメージ>



<氷のイメージ>

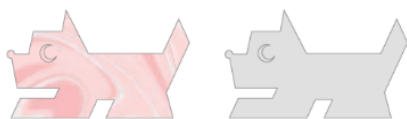


販売予定価格：880円程度（税込み）

#### ②「ワンク」の箸置き

⇒㈱SINGの製品製造過程で出てくるさまざまな色のシリコーンゴムの端材を活用し、約縦3cm×横5cmサイズで仕上げた1点ものの「ワンク」の箸置きを新商品として開発しました。

<箸置きのイメージ>



<箸置きご利用のイメージ>



販売予定価格：330円程度（税込み）

### 株式会社 天山 <準グランプリ>

#### 商品開発のコンセプト

##### 「古都・太宰府とワンクの魅力と味わいを発信」

- 創業20年以上の和菓子屋ならではの原料・素材にこだわった「どら焼き」と「プリン」を“もっと多くの方に味わってもらいたい”と「ワンク」を活用した以下の2つの新商品を考えました。
- ①「どら焼き」は皮の部分に太宰府の梅と「ワンク」の愛らしいデザインの焼印を入れ、見てかわいい「どら焼き」を商品化しようと考えました。
- ②太宰府参道店で販売していない「プリン」を、太宰府を訪れる観光客の皆さまにも味わってもらおうと、ふたの部分にどら焼きの焼印と同じデザインを採用し、見て楽しく、食べて美味しいワンクの「和三盆プリン」の商品化を考えました。

#### ①「ワンク」焼印入りのどら焼き

⇒「ワンク」と太宰府を象徴する「梅」を掛け合わせたデザインの焼印を入れたどら焼きを新商品として開発しました。

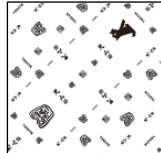
<どら焼きのイメージ>



<焼印のイメージ>



<オリジナル包装紙のイメージ>



販売予定価格：

1個 220円程度（税込み）

5個 1,340円程度（税込み）

#### ②「ワンク」の和三盆プリン

⇒上品な和三盆糖と愛らしい「ワンク」のイメージ掛け合わせたデザインを蓋に取り入れたプリンを新商品として開発しました。

<プリンのイメージ>



<包装紙のデザインイメージ>



販売予定価格：500円（税込み）

(2) パッケージ部門(「ワンク」の知名度を活かして商品の販売促進につなげるオリジナルパッケージのアイデアを募集)

株式会社 富士正醤油醸造元 <グランプリ>

商品開発のコンセプト

「伝統の味、ワンクとともに全国へ！」

- (株)富士正醤油醸造元の他のしょうゆ製品との差別化と、“福岡のしょうゆ文化を全国にもっと広めたい”との思いから、「ワンク」をモチーフにした親しみやすく手にとっていただきやすいパッケージにすることを考えました。
- カラフルな色づかいと「ワンク」のデザインが家庭の食卓を彩り、醤油の魅力を伝えるシンボルとなるよう工夫しました。

①ワンクの博多もんしょうゆ (100ml)

⇒福岡県産大豆使用の甘口仕立て本醸造こいくちしょうゆ「博多伝承」の新パッケージを考案しました。(株)富士正醤油醸造元の伝統を象徴する“のれん”をイメージした赤色のラベルに、「ワンク」をあしらい、商品名も「ワンクの博多もんしょうゆ」と刷新しました。

<ワンクの博多もんしょうゆのイメージ>



販売予定価格:400 円程度

②ワンクのタマゴかけしょうゆ (100ml)

⇒かつおだしの風味がタマゴの美味しさを際立たせるしょうゆ「たま五郎」の新パッケージを考案しました。タマゴをイメージした黄色いラベルに「ワンク」をあしらい、商品名も「ワンクのタマゴかけしょうゆ」と刷新しました。

<ワンクのタマゴかけしょうゆのイメージ>



販売予定価格:400 円程度

③「ワンクの博多もんしょうゆ」と「ワンクのタマゴかけしょうゆ」のセット (化粧箱入り)

⇒お土産や贈答品などにも最適なセット商品として伝統と遊び心を感じられるよう、(株)富士正醤油醸造元の本社をイメージした化粧箱に、従業員の格好をした「ワンク」をあしらったパッケージを考案しました。

<セットのパッケージイメージ>



販売予定価格:800 円程度

株式会社 モロフジ <準グランプリ>

商品開発のコンセプト

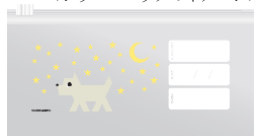
「あなたのそばに、かわいさと便利さを」

- (株)モロフジの製品の一つであるジッパーバックに「ワンク」の愛らしさを取り入れた3パターンのデザインを施すことを考えました。
- ジッパーバックが「かわいく身近な存在」として、幅広い用途で使用いただける便利なアイテムとなるよう工夫しました。

①「ワンク」のジッパーバックセット [S・M・L]

⇒さまざまな用途に使用できるジッパーバッグに、愛らしい「ワンク」をあしらい、旅行や外出時にも持ち歩きたくなるような魅力的なデザインを考案しました。

<ジッパーバックのイメージ>



販売予定価格:600 円程度

<サイズと枚数>

S:4袋、縦10cm×横16cm

M:4袋、縦10cm×横20cm

L:4袋、縦11cm×横25cm

以上

本件および「ワンク堂」に関するお問い合わせ先  
広報文化部 渡・植山 TEL 092-461-1869

## ■参考：「ワンク」コラボ商品を製作する事業者さまの会社概要

## 株式会社 SING （シリコン製品製造・販売）

- 住所：福岡県久留米市大善寺町宮本 768 番地 2 【本社】  
福岡県太宰府市内山 636 番地 【事務所】



- H P : <https://sing-si.co.jp/>

- ・ 当社は久留米市に本社があり、太宰府市でシリコンゴム製品を製造しています。
- ・ シリコンゴムは耐熱性・耐腐食性といった高機能材料としての特性がある一方、他のゴムよりも価格が高くコスト面で劣るといった特徴があります。
- ・ 当社はシリコンゴムの製造を専門にすることで、材料の大量仕入れによる大幅なコストダウンを図り、低コストで製品を製造しています。
- ・ 「シリコンゴムの製品を頼むなら SING しかない」。そんなお言葉を頂くために、企業努力を怠らず日々改善を重ね、シリコンゴムのことならどこにも負けない自負と確かな技術力で多くのお客さまからの支持を得ています。

## 株式会社 天山 （食料品製造・販売）

- 住所：福岡県太宰府市宰府 2 丁目 7 番 12 号

- H P : <https://www.monaka-de.com/>



- ・ 当社は創業から 20 年以上、伝統的な和菓子を提供しつつも、時代に合わせた新たな価値を生み出してきた和菓子屋です。あずきや皮などの原材料にこだわり、一つひとつ丁寧に手作りしている和菓子を提供しています。
- ・ 素材の良さを引き出す和菓子の伝統を大切にしつつ、和菓子の垣根を超えた、新しい世界に挑戦し、お客さまにこの上ない驚きと感動をお届けしています。
- ・ 当社太宰府店は太宰府参道の中に店舗を構え、鬼瓦最中を主力商品に、福岡名産のあまおう苺や栗（いずれも期間限定）などを使った、食べ歩きできる和菓子を提供しており、テレビや雑誌で多数の取材を受ける人気店となっています。

## 株式会社 富士正醤油醸造元 （食料品製造・販売）

- 住所：福岡県糟屋郡志免町別府 1 丁目 8 番 16 号

- URL : <https://fujimasa-kamosu.co.jp/>



- ・ 当社は、日露戦争終結後、志免町が産炭地として劇的に町の姿を変えはじめていた 1909（明治 42）年に創業しました。以来、当社は醤油造りを通して郷土の食卓、地域の味を見つめ続け、2009 年には創業 100 周年を迎えました。
- ・ 当社は、この地に育まれてきた地醤油を、これからも守りつないでいくこと、そして、社業を通して地域の未来に貢献できることを目指し、研鑽努力を続けています。
- ・ 麹菌が大豆や小麦成分を分解し、より体に有用な成分を醸し出すように、当社は「ふるさとを醸す」ことで、地域にとっての麹菌のようでありたいとの思いを今も変わらず持ち続けています。

## 株式会社 モロフジ （包装資材製造・販売）

- 住所：福岡県筑紫野市武蔵 3 丁目 2 番 18 号

- URL : <https://www.morofuji-g.jp/>



- ・ 当社は 1953（昭和 28）年の創業以来、包装業界のトップランナーとして走ってきました。手提袋の主役は紙袋からポリ袋へバトンタッチし、現在に至るまで実に様々な素材や形状の袋が生まれてきました。当社もまた問屋から手提袋のメーカーへと進化を遂げ、時代やお客さまの要望に即した手提袋を提供すべく、日々研究を重ねています。
- ・ 当社には手提袋のプロフェッショナルとして長年培ってきたノウハウがあり、経験と実績というソフトと万全の生産体制というハードの両方を最大限に活用しながら大切な製品をお客さまの手元にお届けしています。

当行では、「ワンク堂」プロジェクトを通じて、「ワンク」と一緒に地域を盛り上げていただける事業者さまを引き続き募集しています。事業者さまからのご連絡をお待ちしております。

## &lt;商品開発のコンセプト&gt;



=

元気な九州・福岡を  
もっと元気に！



×

いつも身近にいる  
かわいい存在♪



×

地元事業者さまの  
開発にかける情熱

